

市民活動・ボランティア

ニュース



MIE NON-PROFIT ORGANIZATION & VOLUNTEER NEWS

◆発行◆
514-0009
津市羽所町700番地
アスト津3階
みえ市民活動ボランティアセンター
Tel.059-222-5981
Fax.059-222-5971
E-mail seiknp@pref.mie.jp
NPO室のホームページ
http://www1.mienpo.net/npot
三重県のホームページ
http://www.pref.mie.jp

市民活動・ボランティアニュースは
こちらにあります!

【地域の市民活動センター等】
●津市●みえ市民活動ボランティアセンター／津市市民活動センター／分部食堂／(有)デザインオフィス萩野 ●桑名市●桑名市市民活動支援センター ●四日市市●四日市市市民活動センター／寺子屋プロジェクト／みえチャレンジプラザ ●亀山市●亀山市市民協働センター ●鈴鹿市●市民ネットワークすずかのぶどう ●松阪市●三重中央大学／松阪市市民活動センター ●伊勢市●特定非営利活動法人伊勢志摩NPOネットワークの会／いせ市民活動センター ●鳥羽市●鳥羽NPOネットワークセンター・結 ●名張市●名張市立図書館／名張青年会議所／皇学館大学名張キャンパス／名張市総合福祉センター／エコリゾート赤目の森／名張市市民活動支援センター／くらしの情報センター同夢 ●伊賀市●ウィリアム・テルズアップル まちづくりセンター／伊賀市中央公民館／伊賀市立図書館／上野青年会議所／伊賀市市民活動支援センター ●明和町●めいわ市民活動サポートセンター ●南伊勢町●南伊勢町民文化会館 ●紀宝町●紀宝町ボランティア市民活動センター
【地域の社会福祉協議会】県内の市町村社会福祉協議会
【金融機関・企業等】百五銀行各店／三重銀行各店／東海労働金庫各店／第三銀行各店／メディカル光各調剤薬局
【行政機関等】三重県庁県民ホール／三重県地域機関(各県民センター)(桑名、四日市、鈴鹿、津、久居、松阪、南勢志摩、伊賀、尾鷲・熊野)／三重県柴町庁舎(情報公開窓口)／三重県総合医療センター／三重県立一志病院／三重県立志摩病院／三重県立こころの医療センター／斎宮歴史博物館／三重県立博物館／三重県立図書館／三重県生涯学習センター／三重県男女共同参画センター『フレンドみえ』／三重県人権センター／三重県身体障害者総合福祉センター／三重県環境学習情報センター／各市町役場

子どもの心を受け止める子ども専用電話チャイルドライン24 『受け手養成のための講習会』(平成20年度)



チャイルドラインは、指示しない、指導しない、傾聴することでかけ手である子どもがエンパワメントすることを支援する電話です。実施拠点は三重県内8ヶ所あります。あなたも講習会に参加し、地域で、受け手ボランティアをしてみませんか。『受け手』を希望される方は、原則として全単位履修が条件

月日	講座	時間	内容	講師
5月31日(土)	①	13:00~15:00	チャイルドラインとは	「チャイルドライン24」実施組織 代表理事 田部真樹子氏
6月1日(日)	②	10:00~12:00	子どもの権利条約	早稲田大学文学部 教授 喜多明人氏
	③	13:00~15:00	子ども虐待	知的障害者更生相談所 主幹 井上良純氏
6月15日(日)	④	10:00~12:00	エンパワメント 子どもを信じて	エンパワメントみえ 代表 志治優美氏
	⑤	13:00~15:00	いじめ・不登校 子どもの心を聴く	心理カウンセラー 内田良子氏
6月22日(日)	⑥	10:00~12:00	私の存在 ~依存症から考える~	(特)三重ダルク代表 市川岳仁氏
	⑦	13:00~15:00	思春期外来	奈良県立医科大学教授 飯田順三氏
6月28日(土)	⑧	13:00~16:00	性と自立	性教育・人権教育ネットワーク「地域と家庭と学校と」代表 竹内未希代氏
6月29日(日)	⑨	10:00~12:00	聴くこと	南山大学教授 山口真人氏
	⑩	13:00~16:00	ロールプレイ	

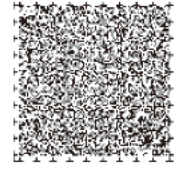
- ところ／アスト津3階イベント情報コーナー(津駅隣接ビル)
- 参加費／大人 5000円(定員50名)、ユース(12~25歳) 3000円(定員30名)、1プログラムのみ大人1500円・ユース1000円
- 主催・申込・問い合わせ先／「チャイルドライン24」実施組織
Tel.&Fax.059-211-0024 E-mail jisshi@childline24.net

つながる つなげる 36 県ボランティアセンター 北出真由美

「ボランティアはじめてみませんか?」-三重県のボランティアガイドーを作成しました。
タイトルのとおり、ボランティアって興味はあるけど…とか、1、2回活動したことはあるけど…といった方々に、その「…」の先に初めての活動や次の活動を描いてもらいたいと考えつくったものです。
いろいろ工夫したなかで、特におすすめしたいのが、「ボランティアの原則」や「活動をしていくうえでの約束ごと」を丁寧に説明した部分です。特に「約束ごと」については、これまでもよく「こんな基本的なことをいままらなぜ?」という質問をもらいました。その「なぜ?」の答えが伝わるといういなあと感じています。
持ち帰ってくださった皆様、是非、書き込みをしたものと一緒に、この三重県ボランティアセンターまでお越しくださいませ?まだお持ちでない皆様、お近くの社会福祉協議会(社協)にも置いてありますので、是非、見て、読んで、書き込んで、その社協のボランティア担当者をたずねてみてください。



SPコード
右にある図形は「SPコード」と呼ばれる二次元コードです。視覚に障害を持つ方が「スピーチオ」と呼ばれる専用の読取機を使用することで、ここに記録されている情報を音声で聞くことができます。



情報をお寄せください。市民がつくる市民活動の情報です。
ホームページ版、朗読テープ版もあります。お気軽にお問い合わせください。

みなさんへのお知らせ

特定非営利活動法人認証申請団体と成立団体のお知らせ

●認証申請団体

- (1) 名称 (2) 代表者氏名 (3) 法人事務所の所在地
【1】(1) Peace Workers (2) 中田ゆかり (3) 志摩市阿児町鶴方4050番地
【2】(1) 四日市大学自然環境教育研究会 (2) 保黒時男 (3) 四日市市萱生町1200番地
【3】(1) マイサンクチュアリ (2) 芝田直美 (3) 川越町大字豊田659番地5
【4】(1) あさがお (2) 森下末治 (3) 木曾岬町大字見入流作71番地
【5】(1) 霞ヶ浦スポーツクラブ (2) 高島 真 (3) 四日市市札幌町497番地1号
【6】(1) めぐみの会 (2) 大場弘和 (3) 伊賀市大内662番地の1
【7】(1) クレインボクシングジム (2) 阪 佑子 (3) 鈴鹿市算所二丁目5番1号
【8】(1) グリーンタウン呼吸嚙下研究グループ (2) 井上登太 (3) 津市高野尾町3340番地66
(平成20年3月10日～平成20年4月9日申請分)

●成立した特定非営利活動法人(登記年月日)

- コスモス(平成20年1月31日) / eふぉーらむ(平成20年2月12日) / 桑名活性化(平成20年2月13日) / みえ防災市民会議(平成20年3月4日) / 松阪第一生活ホーム(平成20年3月5日) / えくぼキッズ(平成20年4月1日) / 流域環境保全ネットワーク(平成20年3月27日) / みえ自然・文化財保護サークル(平成20年3月27日) / 北勢介護支援センター(平成20年3月31日)
(平成20年3月10日～平成20年4月9日届出分)

※関係書類は、三重県生活部NPO室に備え置いてあります。

イベントスケジュール



ようこそポリビアへ Mini EXPO2008 三重

- とき/5月3、4日(土・祝、日) 11:00～16:30 ●ところ/お城西公園(津市)
●内容/ポリビア東部音楽の「トリオ・オリエンタル」のコンサートのほか、ファッションショーなどを開催。ポリビアに伝わる遊びの紹介や代表的な料理、民芸品の販売なども行います。また、小学生を対象に「私が見た三重の町」を描いた絵画を募集。絵画は当日会場で制作、もしくは事前に制作したものを持参するか、送付してください。
●絵画送付先/津市西丸の内39-12 パールハイツ803 山田アレイダ
●問い合わせ先/関西ポリビア人会(担当:山田ロサリオ) Tel.090-7916-6410



手作り工房・ワイワイ作品展

- とき/5月5日(月・祝) 9:30～21:00、6日(火・振休) 9:30～17:00
●ところ/ふれあい広場マンドロ(紀伊長島駅隣)
●内容/「年をとっても元気に暮らそう」を合い言葉に、ワイワイと「ものづくり」に励んでいる主婦たちの作品を展示します。ビーズや折り紙の体験コーナーも設置。5日19時から、かんからこぼし座による影絵を上演します。
●問い合わせ先/井谷三枝子 Tel.090-6762-3535



5月はフェアトレード月間

- とき/5月11日(日) 11:00～16:00
●ところ/みえ県民交流センター交流スペース(津駅隣接アスト津3階)
●内容/毎月5月の第二土曜日は「世界フェアトレードデー」。今年のテーマは「フェアトレード+エコロジー」です。フェアトレード商品(有機食品、オーガニックコットン、小物など)を通して、先進国の消費行動を見直し、次世代に対して責任ある消費者になりませんか。
●主催/ESD in 三重・フェアトレードコーナー 抱ホームページ <http://www.wftday.org>



【子育て広場:ドロップin】

おしゃべりサロン

- とき/5月12日(月) 10:00～12:00
●ところ/子育て広場:ドロップin 事務所
●参加費/一般300円、会員100円(コーヒー・ケーキ付) ランチ400円 ●募集人数/先着10組
●内容/親子でピエロと一緒にアートバルーン!それからお母さんだけでおしゃべり。子どもは託児します。

第9回森であそぼ!

- とき/5月19日(月) 9:15～15:00ごろ
●ところ/JR富田駅(1号線側)集合～菟野の奥の朝明茶屋(キャンプ場)の森
●参加費/一般 2500円、会員 2000円
●内容/みんなでバスに乗って朝明茶屋のキャンプ場にある秘密の森に出かけます。遅いお花見を楽しみます。

自己尊重トレーニング

- とき/5月23日(金) 10:00～12:00ごろ
●ところ/富田地区市民センター 和室
●参加費/一般 500円、会員 200円
●内容/自分のいいところに気付くと、夫や子どものいいところもきっと見えてきますよ。託児は一人200円。
●問い合わせ先/四日市市富田1丁目8-11 子育て広場:ドロップin Tel.&Fax.059-363-3728
E-mail smile_dropin@yahoo.co.jp ホームページ http://www.geocities.jp/smile_dropin



ハマヒルガオいっぱいの白塚海岸で砂浜の植物をみて絵がみを描いてみよう!!

- とき/5月17日(土) 9:30～12:30(小雨決行)
●ところ/津市白塚海岸 ●参加費/無料
●内容/小学生は必ず保護者と一緒に参加してください。
●募集人数/50人(事前申込・先着順)
●申込・問い合わせ先/西口 Tel.059-231-7170



あしながPウォーク10in津

- とき/5月18日(日) 9:30受付開始 10:00～(雨天決行) ●ところ/津偕楽公園SL前
●参加費/大人500円、中高生300円、小学生以下100円
●内容/あしながPウォーク10は、あしなが育英会から奨学金を借りている学生とボランティアスタッフが企画・運営しています。このイベントは各チェックポイントを通して海外遺児の現状を知ってもらい、基礎教育の必要性を伝えることを目的としたボランティアウォークです。
●問い合わせ先/矢野晶大 Tel.090-6612-3386



描いて伝えるチラシ講座 一色で勝負!

- とき/5月20日(火) 19:00～20:30
●ところ/松阪市市民活動センター 大会議室
●参加費/ 社会人2000円、学生1000円
●内容/イベント開催の告知、またメンバー募集などのチラシを作る上でモノクロ1色のチラシでも、効果的な物が自分で作れる、ちょっとしたコツを紹介します。講師はアトリエアートマン代表の澤卓哉さんです。
●募集人数/20人(定員になり次第締切)
●申込方法/E-mailか、電話。E-mailの場合、件名を「描いて伝えるチラシ講座申込み」とし、名前・住所・年齢・性別・職業(または学年)・連絡先』を明記。
●申込・問い合わせ先/松阪市市民活動センター Tel.0598-26-0108

E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

※受講料は、実費を除く全額をまちづくり事業の運営費に活用させていただきます。本年度は学生のNPO活動支援を予定しております。お預かりする受講料がサポート費(寄付金)となる「支え合うしくみづくり」になればと考え、実験的に実施いたします。受講いただく方は「この講座内容に興味がある方」でありつつ、「まちづくり事業をサポートすることに賛同いただける方」に限らせていただきます。皆様のご参加、ご協力をお待ちしております。受付後のキャンセルは出来ません。受講いただけない場合でも同額のキャンセル料の請求をさせていただきますこととなりますので予めご了承ください。

文化力シンポジウム

- とき／5月31日(土) 13:00～16:00
- ところ／松阪グリーンホテル2階松・梅の間
- 参加費／入場無料(要事前申込)
- 内容／三重県では、多様な主体の互いの力を引き出した、地域の資源や特色を生かす「文化力」を政策のベースとして取り組んでいます。「文化力」への理解を深めることを目的に、静岡文化芸術大学学長の川勝平太さんによる基調講演と、パネルディスカッションを行います。
- 募集人数／150人程度 ●応募締切／5月23日(金) 必着
- 問い合わせ先／三重県政策部企画室 Tel.059-224-2062 E-mail kikakuk@pref.mie.jp

みえ生と死を考える市民の会(発足10周年)記念講演会「生きる意味とこころのケア」

- とき／6月1日(日) 受付12:00 13:00～15:00
- ところ／三重県総合文化センター小ホール
- 参加費／一般前売り800円 当日1000円、会員・学生前売400円 当日500円
- 内容／神戸ジュニアリコーダークラブの演奏後、飛騨千光寺住職の天下大圓さんの講演。天下さんは飛騨を拠点に「いのち」のボランティアネットワーク活動を行っています。
- 問い合わせ先／516-0805 伊勢市御園町高向927 遠藤方 Fax.0596-20-8105 E-mail takuendou-gi@umin.ac.jp

第9回 佐々木正美先生講演会

- とき／6月1日(日) 受付9:30 講演10:00～16:00
- ところ／伊勢市観光文化会館大会議室(宇治山田駅前)
- 参加費／前売2000円、当日2200円
- 内容／発達障害を持っている子どもたちは、家庭や学校など様々な環境の中で戸惑いながら生活している事が多々見受けられます。今回は、発達障害児の困りどころに焦点をあて、支援のあり方についてお話しいたします。
- 応募締切／5月31日(土)
- 問い合わせ先／風の広場 Tel.&Fax.0596-29-0325 (問い合わせ時間／12:30～14:00、17:30～19:00。第2・4・5土曜、日曜祝日は休館)

三重県内男女共同参画センター3館&2市連携映画祭2008

- 【津市『オフサイド・ガールズ』】
- とき／6月7日(土) 13:30～16:15
- ところ／三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」
- 内容／男装してサッカー観戦に行ったイランの少女たちの物語。映画後は、松本侑壬子さんのシネマトークを開催。
- 【伊賀市『老親』】
- とき／6月14日(土) 13:30～15:30
- ところ／あやま文化センター(伊賀市阿山川合)
- 内容／夫の世話や介護から解放されるため離婚し、作家を目指す主人公の元へ、舅が転がり込んで…。
- 【鈴鹿市『ミラクルバナナ』】
- とき／6月21日(土) 13:30～15:20
- ところ／鈴鹿市ふれあいセンター(鈴鹿市南玉垣町)
- 内容／大使館派遣員としてハイチ共和国に赴任した女性が、貧しくノートさえ買えない子どもたちのために、バナナ

から紙を作るプロジェクトを開始。

【名張市『折り梅』】

- とき／6月29日(日) 13:30～15:30
- ところ／名張市総合福祉センター(名張市丸之内)
- 内容／義母がアルツハイマー型痴呆症になったことで崩壊しかけた家族が再生していく実話を映画化。
- 【四日市市『筆子・その愛一天使のピアノ』】
- とき／7月5日(土) 13:30～15:35
- ところ／四日市市総合会館(四日市市諏訪町)
- 内容／鹿鳴館の華から、障がい児教育・福祉の先駆者となった石井筆子の生涯。
- 参加費(全館共通)／津市…映画とトークで1000円、それ以外は500円。3作品見られる通し券1500円

【四日市まんなか子ども劇場】 月に1度の絵本のひろばとヘルシーランチ

- とき／6月3日(金)、7月1日(火)、9月2日(火) 絵本のひろば11:30～ ランチ12:00～
- 参加費／ランチ900円 利用料300円(会員無料)
- 内容／読み聞かせグループ「すのう ほわいと」による絵本のひろばと野菜中心料理「野恵都」のランチ。
- 子育てサロン 託児付「カフェまんなか」
- とき／6月17日(火) 10:00～12:00
- 参加費／一般500円、会員100円、託児料1人500円(二人目から半額)
- 内容／コーヒーを飲みながら、おしゃべりしませんか?
- ところ／四日市まんなか子ども劇場
- 申込・問い合わせ先／四日市市西町15-16 四日市まんなか子ども劇場 Tel.&Fax.059-351-6670

ネットワークのよびかけ

中間支援組織担当者ネットワーク交流会

～顔の見えるつながりを作りませんか?～
 中間支援、NPO支援に関わる人が集まり、共通の悩みや疑問を出し合って、意見交換する場です。隔月で協働をテーマに勉強会も開催。いずれも無料、会場はみえ県民交流センター交流スペースです。
 【交流会】●とき／5月8日(木) 13:30～16:30



三重県内で活動している、学生など若者たちのボランティア・市民活動団体をご紹介します。

ボランティアサークル「ゆめたまご」

メンバーが全員県立看護大学生ということもあり、4月には津市内の病院で療養されている高齢者の方とつしよに、車いすでのお花見散歩会を開きました。施設に入所する子どもたちとの交流も行っています。このほか、阪神・淡路大震災の高齢被災者の皆さんの温泉旅行にスタッフとして参加し、お手伝いしています。
 今後は、これまでの活動を継続し、ボランティアなどが必要な場合に、声をかけていただければ、できるだけ参加したいと思っています。また、環境分野にも興味があるので、その方面にも活動を広げていきたいと思っています。

連絡先	yumetamago-mcn@live.jp (サークル長:駒田)		
メンバー数	13人	活動地域	おもに津市内

【協働勉強会】●とき／6月10日(火)13:30～16:30
●問い合わせ先／W.T.Aまちづくりセンター
Tel.0595-24-7612

名張ラグビーフットボールクラブ クラブ員募集

名張地区での練習を中心に、三重県の社会人リーグに参加しているラグビーの団体です。経験、未経験に関係無く、ラグビーに興味のある方の練習参加を待っております。練習のみに関しては、無料です。気兼ねなく参加してください。

●とき／毎週土曜日 10:00～12:00
●ところ／名張地区グラウンド(名張西高校、つつじヶ丘市民センターなど) ●参加費／入会費10000円／年
●問い合わせ先／事務局(小石雅之) Tel.090-3582-0761 E-mail Masayuki.Koishi@gmail.com
ホームページ <http://www.asint.jp/~m2ch2gan/>

津市生活ガイドマップ(英語版)15年ぶりに改訂!!

自分たちの住む街を、ユニバーサルデザインの視点から見つめ直し作成した、津市生活ガイドマップが完成しました。多文化共生の視点を基本に、日常生活に役立つ便利な情報と共に、緊急時や災害時にはどうすればいいのかという点についても情報を記載。今回、マップ作成にあたり、集住する外国人に意見を聞くなど、編集作業も協働しました。主要なランドマークを誰でも理解できるユニバーサルデザインのシンボルマークで表示したことも成果のひとつです。この経験を生かし、今後多様な言語の生活ガイドマップづくりを、県内各地に拡げて行きたいと思っています。関心のある方は、多言語の生活ガイドマップづくりにご参加ください。

●問い合わせ先／MIEC21(三重国際交流団体連絡会)(事務局:薦田) Tel.090-5607-0662



孫さんクラブボランティア募集

根気が必要な釣りに小学生が挑戦する企画です。多数応募の際は選考になります。

●とき／5月17日(土)10:50～15:20
ボランティア集合時間はお問い合わせください。
●応募締切／5月7日(水)
●申込・問い合わせ先／519-2633 多気郡大台町久豆199 NPO法人 大杉谷自然学校
Tel.0598-78-8888 Fax.0598-78-8889
E-mail osn@ma.mctv.ne.jp
ホームページ <http://www.ma.mctv.ne.jp/~osn/>

2008車イス体験ふれあいウォークラリー大会ボランティアスタッフ募集

障がいの有無に関係なく「誰でも参加できるウォークラリー」をモットーに、参加者が車イスに乗ってコース上にあるチェックポイントで福祉に関係したゲームやクイズを楽しみながら進み、交代しながら車イスに乗ることで体験をしていただくものです。企画運営はボランティア中心。アイデアを出し合い協力して作りあげていくイベントなので楽しみながら参加できます!一般参加者もボランティアスタッフも随時募集中です。

●実行委員会／毎週土曜日18:00～20:00 津セン



ターパレス3階にて開催中!

【2008車イス体験ふれあいウォークラリー大会】

●大会開催日／6月15日(日)9:30～15:30 雨天の場合、6月22日(日)に延期
●参加費／無料 ●大会会場／津ヨットハーバー駐車場
●問い合わせ先／津市社会福祉協議会 Tel.059-213-7111 E-mail chiiki@tsu-syakyo.or.jp

カルチャースクール「ブンカの交流館」講師募集

「ブンカの交流館」は空き店舗を活用した「まちづくり」型カルチャースクールです。会場(教室)は松阪駅前ベルタウンの2階。開催期間は、平成20年の7月から平成21年の3月末。講座内容のジャンル、プロ・アマは不問。講師は無料奉仕ではなく受講料より講師料を得ていただきます。興味のある方は説明会(ABCいずれか)にご参加を。

【講師説明会】

●とき／A・4月29日(祝・火)15:00～ B・5月2日(金)19:00～ C・5月12日(月)15:00～(各90分程度)
●ところ／松阪市市民活動センター
●申込方法／件名「ブンカの交流館講師説明会参加希望」、本文に「住所・氏名・TEL・講座内容」を記入しE-mailまたは電話で。説明会申込締切は各回の前日まで。
●申込・問い合わせ先／特定非営利活動法人Mブリッジ「ブンカの交流館」事務局(担当:濱田)
Tel.0598-26-0108 E-mail info@m-bridge.jp

NPO法人みえ親子・人間関係研究会講座生募集

1.カウンセリング実践講座
教育福祉医療の現場で生かせるカウンセリング技法を5月10日(土)から毎月1回、第2土曜日に開講。全11回。時間は9:30～12:30。受講料と会費は34000円。
2.親業訓練講座
臨床心理学者トマス・ゴードンメソッドによる親子のコミュニケーション講座。開講日は5月11日(日)9:30～12:30。月2回、全8回。受講料は31500円
●ところ／みえ親子・人間関係研究会研修室(JR阿漕駅前アコギビル2階) ●募集人数／各クラス15人
●申込・問い合わせ先／NPO法人みえ親子・人間関係研究会 Tel.&Fax.059-246-5562

助成金 ニュース

みえ地域コミュニティ応援ファンド助成金

●受付締切／5月16日(金)
●助成の対象となる団体／(1)創業者(2)新事業を行おうとするベンチャー企業、中小企業者(3)NPO、商工団体、大学、任意グループ等の中小企業以外で新事業を行おうとする者。
●助成の対象となる活動／地域の課題を解決するための事業を、新たに地域の特性を生かすとともに、ビジネスの手法によって取り組む内容。
●対象事業の期間／助成金交付決定のあった年度
●助成の額／助成対象経費の2/3以内、最低50万円～上限200万円。
●問い合わせ先／財団法人三重県産業支援センター 産業支援部 地域産業創造課(担当:中津) 514-0004 津市栄町1丁目891 三重県合同ビル5階 Tel.059-228-3585 Fax.059-228-3800
E-mail tisansou@miesc.or.jp
ホームページ <http://www.miesc.or.jp/cb-fund/>

三重ボランティア基金助成事業

●受付締切／【地域団体】6月20日(金)必着
【県域団体】6月30日(月)必着
●助成の対象となる団体・活動／現在、県内各市町社会福祉協議会にボランティア団体として登録され、福祉の向上を目的とした活動が計画的・継続的に

行われ、地域の高齢者や障害者・児童等に対する支援を行っている団体。

●助成の額／1団体30万円以内。

●応募方法／申請書は、市町社会福祉協議会または事務局に設置。またはホームページからダウンロード。提出先は【地域団体】市町社会福祉協議会。

【県域団体】三重ボランティア基金事務局。

●問い合わせ先／財団法人 三重ボランティア基金事務局 津市桜橋2丁目131番地 Tel.059-227-9994

ホームページ <http://www.miewel.or.jp/vkikin/index.html>

麒麟・子ども「力」応援事業

●受付締切／5月26日(月)消印有効

●助成の対象となる団体／5人以上のメンバーが中心となって活動する小学生・中学生・高校生のサークル、グループ、団体。

●助成の対象となる活動／子どもたち自らの力を引き出すことを目的に、子どもたちの発想から生まれ、地域で実施している、子どもたち主体の活動。

●対象事業の期間／平成20年7月～平成21年3月

●助成の額／総額300万円。1団体当り上限15万円。

●問い合わせ先／財団法人 麒麟福祉財団 104-8288 東京都中央区新川2-10-1 Tel.03-5540-3522 Fax.03-5540-3525 E-mail ホームページ <http://www.kirin.co.jp/foundation>

花王・コミュニティミュージアム・プログラム

●受付期間／5月16日(金)～5月30日(金)消印有効

●助成の対象となる団体／日本国内を対象にミュージアムを拠点として活動する非営利団体。設立や運営に企業が主体的に関わっていたり、活動内容が政治・宗教などに偏っている活動は除く。

●助成の対象となる活動／対象分野は、生活・環境・文化・芸術など広く含み、ミュージアムを拠点として行う市民活動とします。「ミュージアム」とは、広い概念で捉えており、人文系・自然系の博物館、美術館、動植物園、水族館、記念館、その他これらに準ずる何らかの価値の共有と公開を目的にした場、およびそれらのネットワークをさす(1)市民活動団体が中心になり、ミュージアムの協力を得ながら行う活動。(2)市民や市民的専門家が、ミュージアムの関係者と団体を組織して行う活動。(3)ミュージアムが、市民や市民的専門家あるいは市民活動団体に呼びかけて行う活動。(4)市民活動として運営されているミュージアム自体の活動など。

●対象事業の期間／平成20年10月1日～平成21年9月30日

●助成の額／1件あたり上限50万円。総額1500万円。30件程度。

●問い合わせ先／特定非営利活動法人市民社会創造ファンド「花王・コミュニティミュージアム・プログラム2007」事務局(担当:神山)

100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル267-B

Tel.03-3510-1221 Fax.03-3510-1222

ホームページ www.civillfund.org/fund25.html

平成20年度ニッセイ財団 高齢社会助成

【I.実践的研究助成】

●受付締切／6月16日(月)

●代表研究者の応募資格／当該研究組織を代表し、その中心となって研究の取りまとめを行い、研究助成金の管理及び報告事務等を含めて研究計画の推進に責任をもちうる人。国籍・所属や資格は原則として不問。ただし、日本の在住者であり日本語で申請・報告ができること。

●助成の対象となる研究／1.認知症高齢者に関する予防からケアまでを追求する実践的研究。2.高齢社会における地域福祉、まちづくりを追求する実践的研究。3.高齢者の自立・自己実現・社会参加を追求する実践的研究。

●助成の額／1件当たり200～250万円程度、新規助成5～8件程度。

●対象事業の期間／平成20年10月から最長2年

【II.先駆的事業助成】

●受付締切／5月31日(土)

●助成の対象となる団体／既に優れた活動実績をもつ、社会福祉法人、財団法人、社団法人、NPO法人を原則とし、その代表者及び事業責任者が信頼するに足るものであること。助成を受ける団体・法人のみが、その事業を展開するのではなく、住民や行政、施設、社会福祉協議会、学識経験者等がチームをつくり、広く地域住民を対象とした活動を展開すること。

●助成の対象となる事業／1.認知症高齢者に関する予防からケアまでの総合的な先駆的事業。2.高齢社会における地域福祉、まちづくりを目指す地域を基盤とした先駆的事業。3.高齢者の自立・自己実現・社会参加を推進する地域社会システムづくりの先駆的事業。

●助成の額／1団体当たり700万円以内、新規助成2～3団体程度。

●対象事業の期間／平成20年10月から最長2年

… … …(以下、両助成共通)

●応募方法／募集要項などの請求はそれぞれ送料140円(切手)が必要。両方請求する場合は200円。急ぎの場合は速達料270円も同封。ホームページよりダウンロードも可能。

●問い合わせ先／日本生命財団 高齢社会助成 事務局

541-0042 大阪府中央区今橋3丁目1番7号 日生今橋ビル4階

Tel.06-6204-4013 Fax.06-6204-0120

ホームページ <http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/>

社会貢献者表彰推薦募集

●受付締切／5月31日(土)必着

●推薦対象／国の内外を問わず、社会と人間の安寧と幸福のために貢献し、顕著な功績を挙げながら、社会的に報われることの少なかった方。

●表彰部門と賞／【1.人命救助の功績】海難・水難、交通事故、犯罪等に際し、身命の危険を冒して救助・救援に尽くされた功績。(原則平成19年4月1日以降の功績を対象として、当該行為により亡くなられた方も含みます)

【2.社会貢献の功績】困難な状況の中で多年にわたり努力し、社会の安寧や人々の幸福のために尽くされた功績。

【3.特定分野の功績】海の貢献賞

●問い合わせ先／社会貢献支援財団 105-0001 東京都港区虎ノ門1-15-16 海洋船舶ビル2階 Tel.03-3502-0910

Fax.03-3502-7190 E-mail fesco@mve.biglobe.ne.jp

ホームページ <http://www.fesco.or.jp/>

(財)大同生命厚生事業団

●受付締切／5月31日(土)必着

●助成の対象となる活動／1.高齢者福祉に関するボランティア活動。2.障害者福祉に関するボランティア活動。3.子ども(高校生まで)の健全な心を養うための交流ボランティア活動で、内容が先駆性、継続性、発展性があり、効果が予測できるもの。いずれも目的、計画などが明確な日本国内での無償の活動。

●助成の対象となる団体・個人／【サラリーマン(ウーマン)ボランティア活動助成】社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするサラリーマン(ウーマン)の個人もしくはそのグループ。【シニアボランティア活動助成】社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとする年齢60歳以上の個人もしくはそのグループ。

●助成の額／両助成合わせて30件以内で、総額600万円以内。1件20万円以内。

●問い合わせ先／(財)大同生命厚生事業団事務局

550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1-2-1

Tel.06-6447-7101 Fax.06-6447-7102

E-mail info@daido-life-welfare.or.jp(E-mailでの申込書提出は不可)

ホームページ <http://www.daido-life-welfare.or.jp>

助成財団センターは、助成、表彰、奨学などを行う財団法人・その他の法人などの情報を収集し、活動内容を広く社会に発信していくことを主な目的としています。その情報は冊子で刊行されているほか、ホームページやファクシミリサービスでも閲覧できます。

(財)助成財団センター Tel.03-3350-1857 Fax.03-3350-1858

ホームページ <http://www.jfc.or.jp/>

みえぎんNPOローン

好評取扱中

委託金、助成金等の受け取りまでの「つなぎ資金」として最高500万円まで無担保でご融資!

対象:三重銀行の三重県下営業エリア内に主たる事務所を有するNPO法人

※ただし、当行所定の審査の結果、ご希望に添えないことがあります。

“地域とともに みなさまとともに”

詳しくはTEL059-354-7130(担当 松川)まで

URL: <http://www.miebank.co.jp>



三重銀行

〈広告〉5

株式会社から各種法人設立、許認可申請、契約書作成 NPO法人設立手続のサポート

事業報告書等提出書、各種変更届等の作成もお手伝いします。

法務 よいよ

0120-406-414 (フリーダイヤル)

奥島要人行政書士事務所(本町総合事務所LLC)

三重県津市本町14-18 第1奥山ビル202

〈広告〉

今特集

行政とNPOの協働、どうしたらうまくいかな?

NPOからの協働事業提案実践報告会

4月8日、平成19年度に採択された協働事業提案と協働研究提案の実践報告会が開催されました。



野呂知事から挨拶と協働の取組みへの激励の言葉の後、それぞれの提案について経過や成果、課題について報告していただきました。

「いつでもだれでも学び再チャレンジ事業の研究」については、行政の区分を超え

た事業を組み立てることが難しく、実施に至らなかったとの経緯の報告があり、「新たな広聴の仕組み実践・提案プロジェクト」については、全5回の検討をもとに12月8日の「知事と語る本音でトーク」において実験事業を行い、広聴の仕組みの課題を検証し、その結果を発表していただきました。



NPO法人
チャレンジスクール三重

「三重県の間支援センターの目指すべきあり方の研

究」では、作業部会や視察等も行い、情報の把握に努め、議論をまとめたがさらに検討を継続していく必要があるということで、研究提案におけるゴールや期間の線引きのしにくさを感じられました。

事業提案は4月末で募集を締め切りますが、研究提案は5月30日まで応募を受け付けています。関心をお持ちの方は、ぜひ、お問合せください。



審査委員会

NPO法人
いせコンビニネット

問い合わせ先：三重県生活・文化部男女共同参画・NPO室NPOグループ <http://www1.mienpo.net/npot>
〒514-0009 三重県津市羽所町700番地 TEL 059-222-5981 FAX 059-222-5971 E-Mail seiknpo@pref.mie.jp

中間 中間支援組織担当者ネットワーク 支援 ワーク交流会 協働勉強会

4月14日に開催された中間支援組織担当者ネットワーク交流会協働勉強会は、7団体12名が参加して行われました。

今回は、新年度の事業計画を中心に、各組織が連携をめざす自治会や企業、学生などとの事業における関わり方やその方針について意見交換が行われました。

伊賀市で行われている地域活動支援事業の選定の際の公開プレゼンの実施で、NPO他自治会等地域組織のプレゼン力が向上してきたとの報告もあり、継続して実施している各地域の様々な取組みの成果もお話していただきました。

また、地域防災についても、各地域での行政、社会福祉協議会、NPOの取組みや連携の状況など情報を共有しました。

関心をお持ちの方は、ご参加をお待ちしています。

次回日程については、「ネットワークのよびかけ」をご覧ください。



お問い合わせ：W. T. A まちづくりセンター

〒518-0867 三重県伊賀市上野福居町3317番地

TEL 0595-24-7612

E-mail nagi_47_4_3@yahoo.co.jp

URL http://blog.goo.ne.jp/w_t_a_matisen/

隔月 NPO 室認証担当の コラム NPO 法人知っ得情報

4月から新年度?

三重県が認証したNPO法人は、455あります。(平成20年3月末現在)

行政は4月1日に新年度が始まりますが、NPO法人の場合も事業年度の設定が必要です。

しかし、NPO法人の場合は、1年どの時期を年度がわりとするのかは 担当の古川明朗です自由に設定できます。

上記455NPO法人の年度設定はこのような状況です。(上位3つ)

- | | | |
|---|-----------|-------------|
| ① | 4/1~ 3/31 | 360法人 (79%) |
| ② | 1/1~12/31 | 42法人 (9%) |
| ③ | 6/1~ 5/31 | 15法人 (3%) |

事業年度が終了すると、決算書や事業報告書を作成し、総会などNPO法人内部で報告し会員のみなさんで情報を共有することになります。

あわせて、三重県のNPO担当あてにも、事業報告書等を提出していただいています。三重県では、提出いただいた事業報告書等をホームページですべて公開していますので、NPO法人がどのような活動をしているのか一度ご覧下さい。三重県NPO をキーワードにして検索すると探すことができます。



担当の古川明朗です

▶▶▶▶▶ がんばれネットワーク ▶▶▶▶▶

三重県内の市民活動団体の人をリレーで紹介していきます。但し、紹介するに当たってはルールがあります。1・同じ地域で無いこと。2・同じ活動分野で無いこと。さてどんな人がどんなふうに、つながっているのでしょうか。芸能サークル「さくら会」の創立メンバーである伊藤さんからバトンが繋がったのは車椅子レクダンス普及会でボランティアをしている岩根静栄さん。岩根さんはさくら会のメンバーでもあります。

誰もがダンスを楽しめる社会環境を実現する…

……岩根さんが参加しているボランティア団体を教えてください。

車椅子レクダンス普及会、通称矢車草の三重一志支部と、前回インタビューで紹介されたさくら会に入っています。さくら会では、歌を歌っています。

……矢車草では、どんな活動をしているのですか？

矢車草では、高齢者や障がいのある人たちが、車椅子を使って社交ダンスやレクリエーションダンスなどを一緒に楽しめるような活動を行っています。具体的にいえば、一志支部の場合は津市周辺地域の高齢者施設などを訪問しています。

……どのくらいの頻度で訪問していますか？

2～3ヶ月に1回くらいです。さくら会の方はほぼ毎週、施設を訪問していますけどね。

……岩根さんが矢車草に入ったきっかけは？

社交ダンスです。京都で暮らしていた時から社交ダンスを楽しんでいたのですが、三重に越してからも続けたいと思って、教室を探しました。最初は津市内のダンス教室に通っていたのですが、平成12年頃に、白山町の公民館の講座にも社交ダンスがあることを知って、そちらに移りました。

……いつ引っ越されたとののですか？

平成2年です。58歳で会社を退職して、その後すぐ、白山町へ引っ越してきました。京都の知人が三重の出身で、こちらの土地をお世話いただいたのですが、夫がとても気に入って、移り住むことになりました。

……社交ダンスと車椅子レクダンスが繋がったのは？

公民館の講座で指導してくれている西端先生が、矢車草でも指導をされていて、講座のメンバーにボランティアをしませんかと呼びかけられたのです。私を含む10名ほどがボランティアとして参加することになりました。でも最初はあまり、ボランティアとは意識しませんでしたね。ただ、高齢の

方や、身体のご不自由な方の所へ行って、一緒に音楽を聞きながら、ダンスを楽しむとだけ聞いていました。

……訪問先ではどんなダンスをするのですか？

高齢者の施設に行くことが多いので、

「東京音頭」や「憧れのハワイ航路」「瀬戸の花嫁」など、みんながよく知っている曲に簡単な振り付けを付けたダンスを踊ります。本当に簡単ですから、すぐに覚えられますよ。車椅子でクルクル回るようなダンスは、慣れていない方は目を回してしまいますから、そういうダンスはしません。後は先生がハーモニカで何曲か童謡を吹いてくださって、それに合わせてみんなで歌います。だいたい、一時間ぐらいのプログラムですね。

……岩根さんたちボランティアは、どのような役割なのですか？

私たちは車椅子で踊る方の補助をしています。施設を訪問して、利用者の方と一緒にダンスをする時は、一つの車椅子の前後に補助がつき、車椅子をスムーズに操作します。……何人ぐらいで訪問するのですか？

16人ぐらいかな。交代で踊ったり、補助をしたりしています。それに矢車草では割に大きな施設へ行くことが多いので、人手も必要になります。車椅子ダンスをしようと思ったら、それなりのスペースが必要でしょうか？それでも一度に10台も一緒に動かせませんね。

……ボランティアのメンバーは、皆さん社交ダンスの仲間ですか？

いえ、フラダンスのグループから来ている人もいますし、ダンスとは無関係にボランティアをされている方もいます。ただ、社交ダンスをしているとダンスの曲や足の運び方、リズムの取り方などが車椅子ダンスとも共通していますから、全然知らない人よりは覚えるのが早いかもしれません。レクリエーションダンスに関していえば、ステップなども関係ありませんから、誰でもすぐに覚えられますよ。ですからダンス未経験という方もぜひ、ボランティアに参加してもらいたいです。

……車椅子ダンスというと、競技ダンスもあると思うのですが？

健全者と車椅子利用者がコンビとなって踊る「車いすダンス」があります。こちらは社交ダンスと同じようにワルツやタンゴなどのスタンダード5種目と、ルンバやサンバなどのラテンアメリカン5種目を踊ります。衣装はドレスやタキシードですし、車椅子も特別仕様です。クルクルと回転したり、ステップを刻んだり、見た目も美しいですよ。

……岩根さんは競技ダンスはされないのですか？



さくら会では、歌を披露しています。

車椅子レクダンス普及会三重一志支部



岩根静栄
さんに

聞く



車椅子レクダンスの様子です。施設を訪問するほか、発表会などでデモンストレーションをすることもあります。

デモンストレーションなどで、マンボやフォーメーションダンスを踊ったことはあります。施設を訪問する場合も、一緒に踊るほかに、私たちのダンスを見てもらうこともあります。車いすダンスは全国大会も毎年、行われているのですが、残念ながら私は見に行ったことがありません。

……車椅子レクダンスの練習などはするのですか？

毎月第1、3土曜日の午前中にレッスンをしています。メンバーが交代で、車椅子に乗る係と補助係になって、補助の練習をします。レッスンは1時間半ですが、汗もかきますし、力もいりますから、いい運動になりますよ。施設を訪問する時も、衣装換えをしてから、ちょっと練習をします。

……資格などもあるのですか？

レクダンスのインストラクターがあります。私も試験を受けました。

……お話を聞いていると、趣味のダンスから、ボランティアの方へ幅が広がっていった。その自然さがいいなあと感じました。

趣味でダンスを踊るのもいいですけど、車椅子レクダンスの場合、訪問先の方が喜んでくれるでしょう？それが一番。役に立っているのかは自分ではわかりませんが、私でもボランティアできるというのが嬉しいですね。ボランティアを始めたことで、いろいろな場所に行けますし、お友だちもたくさんできました。

……ボランティアをされていて印象に残っていることは？

車椅子レクダンスではなく、さくら会での活動の時ですが、私の歌を聞いて「涙が出てきた」と言われたことが、本当に嬉しかったですね。自分が楽しんでやることが人に伝わったのかな。それはきっと、車椅子レクダンスでも伝わ



メンバーと記念写真。

**自分が動ける間は、
ぼちぼちと続けていきたいですね。**

ると思います。……二つのボランティアで、スケジュールがいっぱいでしょう？

夫には「家にも高齢者はいるぞ」と言われて

います(笑)。訪問の前日は、歌詞を忘れないかなあと、段取り間違えないかなあと不安になりますけど、自分が動ける間は、ぼちぼちと続けていきたいですね。



車椅子レクダンス普及会(矢車草)

高齢者や障がいのある人たちが健常者と同じように楽しめる社会環境を実現するために活動している全国的なグループです。車椅子を活用した社交ダンスやフォークダンス、レクリエーションダンスを、一緒になって楽しむことを通じて、社会貢献することを目指しています。「私たちが活動を通じて得るのは感動だけです」を合い言葉にしています。また、車椅子フォークダンスインストラクター等を養成し、日本全国の市区町村に車椅子レク(レクリエーション)ダンスを楽しむボランティアサークルを設立して、ボランティア活動を展開します。

普及会の別名は「矢車草」。車椅子をあらわすに相応しい花です。

【三重県内の支部】

四日市／名張皇學館(学校)／鈴鹿／一志／松阪／玉城／伊勢／明和／嬉野／白山

車椅子レクダンス普及会三重一志支部

Tel.059-294-7227

車椅子レクダンス普及会三重白山支部

Tel.059-262-3480

岩根静栄さんはこの人を**紹介**します。

植田賢一さん

ホームステイin津実行委員会のメンバーとして、外国人学生のホームステイの受け入れや、交流活動を行っています。

協賛

この市民活動・ボランティアニュース発行にあたり、協賛をいただいております。

キラリと光るあなたの銀行
第三銀行

三重銀行

百五銀行
FRONTIER BANKING

健全・安心・貢献
東海ろうきん

JAバンク
三重県下JA/JA三重信連

おねがい

市民活動・ボランティアニュースに情報を提供される際、以下のことにご注意ください。

(1) 原稿はニュースにそのまま掲載できる状態にして、毎月10日までに送ってください。

(2) 送付はE-mailもしくはFaxで。その際、「市民活動・ボランティアニュースへの掲載のお願い」と件名を明記してください。

Fax.059-222-5971 E-mail seiknp0@pref.mie.jp
転載を希望される場合は必ずNPO室に連絡してください。

270 PRINTED WITH SOY INK

古紙70%の紙と環境にやさしい植物性大豆インキを使用しています。